

表-1 大気汚染調査結果

※ ○は全測定期(全地点)で環境基準達成(達成率100%)

測定項目	測定期 局数 (R6)	環境基準	環境基準達成率(%) (下段()内は 達成局数/全局数)				
			年度	2	3	4	5
二酸化硫黄	13	1日平均値 0.04ppm 以下かつ 1時間値 0.1ppm 以下	○	○	○	○	○
二酸化窒素	16	1日平均値 0.04ppm～0.06ppm のゾーン内またはそれ以下	○	○	○	○	○
一酸化炭素	2	1日平均値 10ppm 以下かつ 8時間平均値 20ppm 以下	○	○	○	○	○
浮遊粒子状物質	16	1日平均値 0.10mg/m ³ 以下かつ 1時間値 0.20mg/m ³ 以下	○	○	○	○	○
光化学オキシダント	13	1時間値 0.06ppm 以下	0 (0/16)	0 (0/16)	0 (0/13)	0 (0/13)	0 (0/13)
微小粒子状物質 (PM2.5)	12	年平均値 15 μg/m ³ 以下かつ 1日平均値 35 μg/m ³ 以下	○	○	○	○	○
ベンゼン	5	年平均値 0.003mg/m ³ 以下	○	○	○	○	○
トリクロロエチレン	5	年平均値 0.13mg/m ³ 以下	○	○	○	○	○
テトラクロロエチレン	5	年平均値 0.2mg/m ³ 以下	○	○	○	○	○
ジクロロメタン	5	年平均値 0.15mg/m ³ 以下	○	○	○	○	○

表-2 河川 BODの環境基準達成状況

地 区	河 川 数	類 型	水 域 数		達成水 域 数					令和5年度と令和6年度の年平均値の比較
			水 域 数	年 度	2	3	4	5	6	
東 讃	7	A	5		4	3	4	4	5	【改善】津田川 【やや改善】湊川、与田川、鴨部川 【横ばい】馬宿川、番屋川、弁天川
		C	2		1	1	1	1	1	
		小計	7		5	4	5	5	6	
高 松	10	A	2		1	1	1	1	1	【改善】香東川下流 【横ばい】牟礼川、春日川、新川、相引川、 詰田川、御坊川、榎場川、 香東川上流、本津川上流、 本津川下流 【やや悪化】摺鉢谷川
		B	5		1	3	2	1	2	
		C		元~4 1	5~ 2	1	1	1	2	
		D	~24 1	25 3	26~30 4	元~4 3	5~ 2	3	2	
		E	~24 4	25 2	26~30 1	元~ 1		1	1	
		小計	12		7	8	7	7	8	
		A	5		1	1	1	3	3	
中 讃	8	B	2		1	1	1	1	1	【やや改善】金倉川 【横ばい】青海川、綾川、大東川上流、 大東川下流、桜川 【やや悪化】土器川、西汐入川 【悪化】弘田川
		C	~5 1		6~ 2	1	1	1	1	
		D	~24 0	25~5 1		6~ 0	1	1	1	
		E	~24 1	25~ 0			✗	✗	✗	
		小計	9		4	4	4	6	5	
		A	1		1	0	1	0	1	
西 讃	4	B	3		2	2	2	2	2	【やや改善】高瀬川 【横ばい】財田川上流、財田川下流、 一の谷川、柞田川
		D	1		1	1	1	1	1	
		小計	5		4	3	4	3	4	
		B	2		2	1	1	2	2	
小 豆	2	小計	2		2	1	1	2	2	【横ばい】伝法川、安田大川
		合計	31	35		22	20	21	23	25
環境基準達成割合(%)				63	57	60	66	71		

表-3 海域 CODの環境基準達成状況

類型	水 域 名	達 成 状 況					令和5年度と令和6年度の年平均値の比較
		年度	2	3	4	5	
A	東 讃 海 域	×	×	×	×	×	横ばい
	備 讃 濑 戸 *	×	×	×	×	×	横ばい
	詰 田 川 尻	×	×	×	×	×	横ばい
	燧 瀨 東 部 *	×	×	×	×	×	横ばい
B	高 松 港	○	○	○	○	○	横ばい
	坂 出 港	○	×	○	○	○	横ばい
	番 の 州 泊 地	○	○	○	○	○	横ばい
合計	7	3	2	3	3	3	
環境基準達成割合 (%)	43	29	43	43	43		

(表-2、表-3 注)

- は環境基準を達成、×は環境基準を達成していなかったことを示す。
- 横ばいとは、前年度に比べて濃度の変化が20%未満を、やや改善・悪化とは、その変化が20%以上30%未満を、改善・悪化とは、その変化が30%以上であることとする。
- *は県際水域（2以上の都道府県の区域に属する公共用水域）で、香川県水域区内で一つの環境基準類型水域とみなし評価している。

表-4 海域 全窒素及び全燐の環境基準達成状況

類型	水 域 名	全 窒 素 の 達 成 状 況					全 燐 の 達 成 状 況				
		年度	2	3	4	5	6	2	3	4	5
II	東 讃 海 域	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	備 讃 濑 戸 (イ) *	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
	備 讃 濑 戸 (ハ) *	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	燧 瀨 東 部 *	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
合計	4	4	4	4	4	4	3	4	4	4	4
環境基準達成割合 (%)	100	100	100	100	100	100	75	100	100	100	100

表-5 海域 水生生物保全項目の環境基準達成状況

類型	水 域 名	達 成 状 況					
		年度	2	3	4	5	6
生物A	備 讃 濑 戸 (全 域) *	○	○	○	○	○	○
	燧 瀨 東 部 (全 域) *	○	○	○	○	○	○
生物特A	備 讃 濑 戸 (イ) *	○	○	○	○	○	○
	燧 瀨 東 部 (イ) *	○	○	○	○	○	○
合計	5	5	5	5	5	5	5
環境基準達成割合 (%)	100	100	100	100	100	100	100

(表-4、表-5 注)

- は環境基準を達成、×は環境基準を達成していなかったことを示す。
- 県際水域(*)については、香川県水域区内で一つの環境基準類型水域とみなし評価している。

表-6 地下水調査結果

【概況調査】

(単位:mg/L)

調査項目	調査地点数	検出地点数	環境基準超過地点数	検出範囲(単位:mg/L)	環境基準値
カドミウム	4	0	0	<0.0003	0.003mg/L以下
全シアン	2	0	0	ND (<0.1)	検出されないこと
鉛	8	0	0	<0.005	0.01mg/L以下
六価クロム	9	0	0	<0.02	0.02mg/L以下
砒素	7	0	0	<0.005	0.01mg/L以下
総水銀	7	0	0	<0.0005	0.0005mg/L以下
アルキル水銀	—	—	—	—	検出されないこと
P C B	2	0	0	ND (<0.0005)	検出されないこと
ジクロロメタン	7	0	0	<0.002	0.02mg/L以下
四塩化炭素	8	0	0	<0.0002	0.002mg/L以下
クロロエチレン	3	0	0	<0.0002	0.002mg/L以下
1, 2-ジクロロエタン	7	0	0	<0.0004	0.004mg/L以下
1, 1-ジクロロエチレン	10	0	0	<0.002	0.1mg/L以下
1, 2-ジクロロエチレン	10	0	0	<0.004	0.04mg/L以下
1, 1, 1-トリクロロエタン	8	0	0	<0.001	1mg/L以下
1, 1, 2-トリクロロエタン	7	0	0	<0.0006	0.006mg/L以下
トリクロロエチレン	10	0	0	<0.001	0.01mg/L以下
テトラクロロエチレン	9	1	0	<0.001~0.003	0.01mg/L以下
1, 3-ジクロロプロペン	7	0	0	<0.0002	0.002mg/L以下
チウラム	1	0	0	<0.0006	0.006mg/L以下
シマジン	1	0	0	<0.0003	0.003mg/L以下
チオベンカルブ	1	0	0	<0.002	0.02mg/L以下
ベンゼン	7	0	0	<0.001	0.01mg/L以下
セレン	1	0	0	<0.002	0.01mg/L以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	9	9	0	0.05~6.6	10mg/L以下
ふつ素	7	6	1	<0.08~1.1	0.8mg/L以下
ほう素	8	2	0	<0.1~0.2	1mg/L以下
1, 4-ジオキサン	1	0	0	<0.005	0.05mg/L以下

【継続監視調査】

(単位:mg/L)

調査物質	調査地点数	検出地点数	環境基準超過地点数	濃度範囲	環境基準値
クロロエチレン	3	0	0	<0.0002	0.002mg/L以下
1, 1-ジクロロエチレン	4	0	0	<0.002	0.1mg/L以下
1, 2-ジクロロエチレン	4	1	0	<0.004~0.039	0.04mg/L以下
トリクロロエチレン	6	2	1	<0.0005~0.026	0.01mg/L以下
テトラクロロエチレン	6	3	1	<0.0005~0.25	0.01mg/L以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	18	18	2	0.27~21	10mg/L以下
ふつ素	4	4	3	0.55~10	0.8mg/L以下
ほう素	1	1	1	1.6	1mg/L以下

(参考1) 水質汚濁に係る環境基準

1. 健康項目(27項目)

項目	基準値	項目	基準値
カドミウム (Cd)	0.003mg/L以下	1, 1, 2-トリクロロエタン	0.006mg/L以下
全シアン (CN)	検出されないこと	トリクロロエチレン	0.01mg/L以下
鉛 (Pb)	0.01mg/L以下	テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下
六価クロム (Cr ⁶⁺)	0.02mg/L以下	1, 3-ジクロロプロペン	0.002mg/L以下
砒素 (As)	0.01mg/L以下	チウラム	0.006mg/L以下
総水銀 (T-Hg)	0.0005mg/L以下	シマジン	0.003mg/L以下
アルキル水銀 (R-Hg)	検出されないこと	チオベンカルブ	0.02mg/L以下
P C B	検出されないこと	ベンゼン	0.01mg/L以下
ジクロロメタン	0.02mg/L以下	セレン (Se)	0.01mg/L以下
四塩化炭素	0.002mg/L以下	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/L以下
1, 2-ジクロロエタン	0.004mg/L以下	ふつ素 (F)	0.8mg/L以下
1, 1-ジクロロエチレン	0.1mg/L以下	ほう素 (B)	1mg/L以下
シス-1, 2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	1, 4-ジオキサン	0.05mg/L以下
1, 1, 1-トリクロロエタン	1mg/L以下		

注) () 内は元素記号

2. 生活環境項目

BODに係る環境基準値 (河川)

A類型	2mg/L以下
B類型	3mg/L以下
C類型	5mg/L以下
D類型	8mg/L以下
E類型	10mg/L以下

CODに係る環境基準値 (海域)

A類型	2mg/L以下
B類型	3mg/L以下

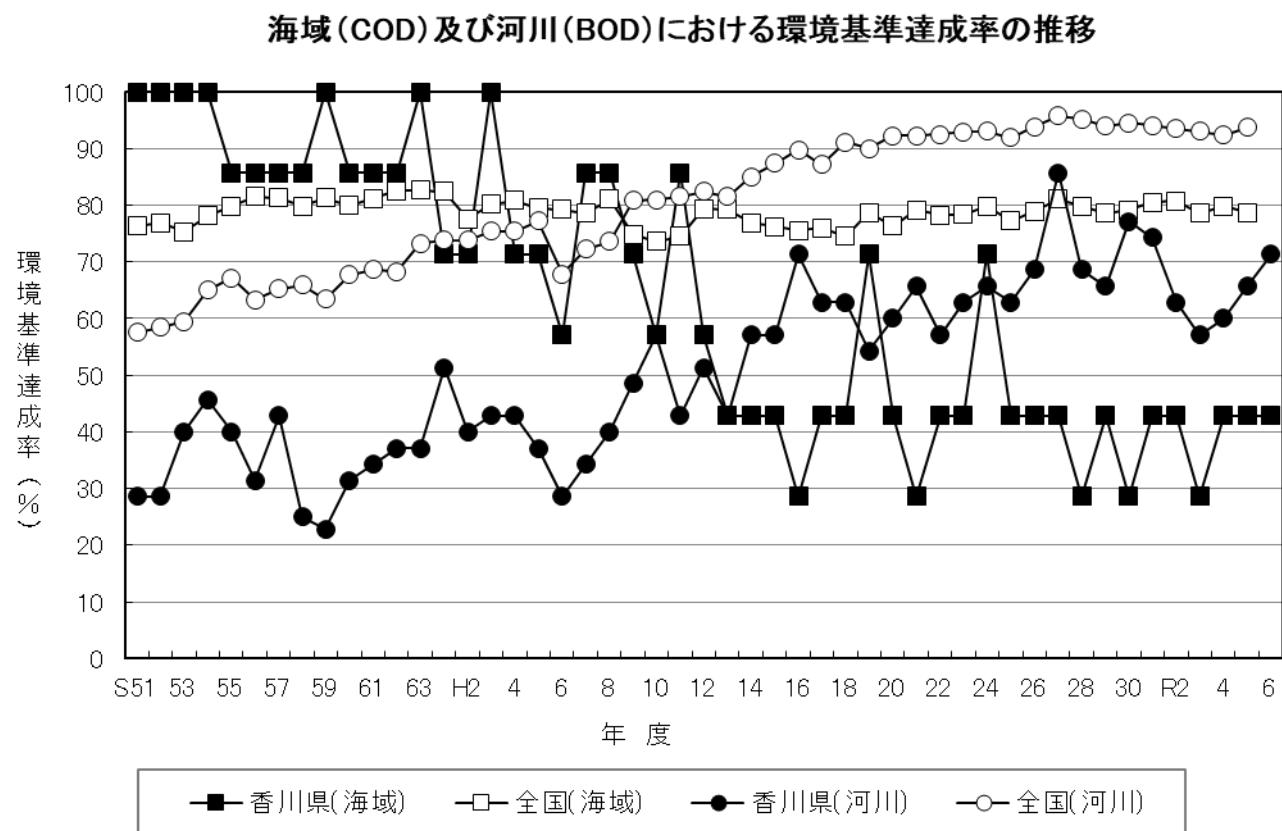
全窒素及び全燐に係る環境基準 (海域)

	全窒素	全燐
II類型	0.3mg/L以下	0.03mg/L以下

水生生物保全項目に係る環境基準 (海域)

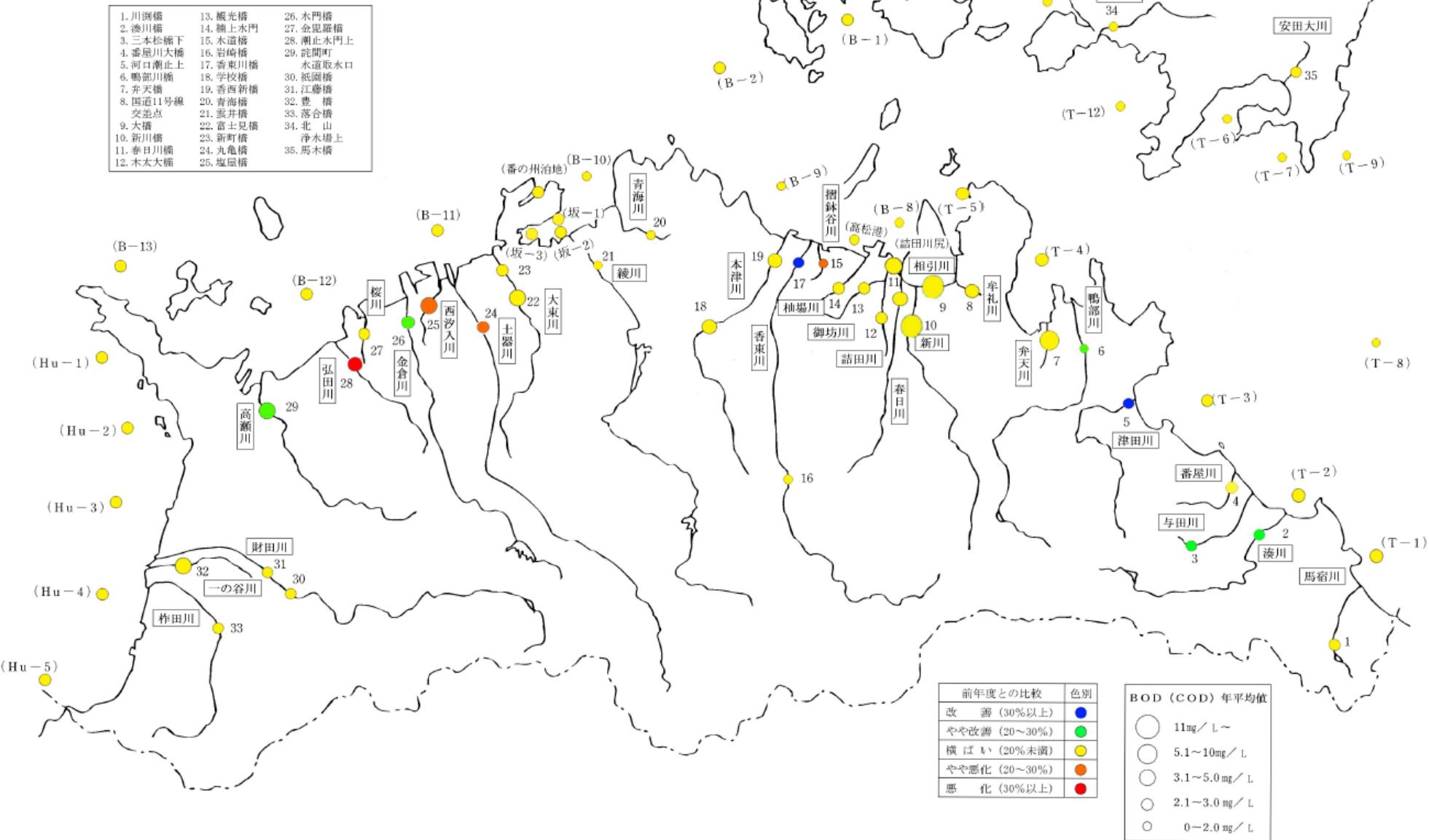
	全亜鉛	ノニルフェノール	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩
生物A類型	0.02mg/L以下	0.001mg/L以下	0.01mg/L以下
生物特A類型	0.01mg/L以下	0.0007mg/L以下	0.006mg/L以下

(参考 2)



(参考3)

水質汚濁の状況



(参考4) 地下水継続監視調査における環境基準超過井戸の濃度推移（令和2年度～令和6年度）

(単位: mg/L)

項目	実施主体	地 点	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	環境基準値
1,2-ジクロロエチレン	高松市	高松市寺井町A	0.071	0.039	0.040	0.051	0.039	0.04mg/L 以下
トリクロロエチレン	高松市	高松市寺井町A	0.0034	0.028	0.020	0.016	0.026	0.01mg/L 以下
	香川県	綾川町陶2	0.011	0.015	-	-	-	
テトラクロロエチレン	高松市	高松市寺井町A	0.015	0.011	0.14	0.070	0.25	0.01mg/L 以下
	香川県	綾川町陶1	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	
		綾川町陶2	0.37	0.61	-	-	-	
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	高松市	高松市生島町	14	18	14	30	21	10mg/L 以下
		高松市十川西町	9.6	8.9	10	8.1	9.2	
		高松市三谷町1	2.4	1.9	1.8	2.2	0.56	
		高松市女木町	9.9	7.8	8.6	7.0	4.5	
	香川県	観音寺市豊浜町和田	16	15	15	14	15	
		三豊市詫間町詫間1	11	8.9	9.6	9.6	7.9	
		三豊市詫間町詫間2	8.7	8.4	11	9.7	6.0	
		三豊市山本町河内	7.0	9.8	6.1	6.2	7.2	
		三木町上高岡	7.6	10	5.7	7.0	5.7	
ふつ素	高松市	高松市木太町	0.75	1.6	0.90	-	0.55	0.8mg/L 以下
	香川県	三豊市財田町財田中	10	11	10	10	10	
		三豊市詫間町香田	1.5	1.6	1.7	1.9	2.0	
		土庄町伊喜末	0.86	0.65	0.87	0.97	1.0	
ほう素	香川県	三豊市財田町財田中	1.7	1.6	1.6	1.5	1.6	1mg/L 以下

は環境基準値を超えた値